

## ニーズ調査データ分析支援と介護保険の政策評価及び社会疫学研究に関する研究協定

介護保険の保険者である市町村には、介護予防への取り組みと、その効果評価事業を通じた実効ある事業運営が求められている。

JAGES（日本老年学的評価研究）プロジェクト（事務局：国立長寿医療研究センター）では、国の科学研究費補助金等を受け、介護保険政策の総合的な政策のための研究や、健康の社会的決定要因を探る社会疫学研究を推進している。

市町村・保険者（以下「甲」という。）は、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査データ（以下、「ニーズ調査」という。）を国立長寿医療研究センター（以下「乙」という。）に提供し、乙は、それを用いた地域診断及び介護予防に関する政策評価研究を行う。

甲においては介護保険事業の前進に寄与すること、乙においては政策評価研究及び社会疫学研究に資することを目的として、両者協力して事業を推進する。

1. 甲及び乙は以下のような内容による取り組みを協力して推進し、介護予防を中心とする共同調査研究とそれらを用いた評価研究を推進する。
  - 1) ニーズ調査のデータによる現状把握
  - 2) 他保険者との調査結果の比較
  - 3) この業務に伴って得られた知見や知財は乙に帰属するものとする。甲は、乙が行う個人情報及び自治体名等を含まないデータの学術的研究への活用及びその研究成果の社会的還元に同意する。
2. 評価研究に必要なデータの個人情報保護については、削除又は暗号化したのちに乙に提供される。
3. この研究協定の期間は、平成31年度末までとする。

平成 年 月 日

(甲) X都道府県X市町村大字X字X1番地  
X市区村長 ○田 ○郎

(乙) 愛知県大府市森岡町七丁目430番地  
国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター  
理事長 鳥羽 研二